



そうだね！

生きものちよう さの調査も、SDGsエスディーゼーズにつながっているかもね



生きもの調査とSDGs

生きもの調査

調査活動をする団体と地域の子どもたちが、田んぼや水路の生きものの種類や生息数を調べ、田んぼの環境を学んでいます。



1 地域の学校などといっしょに活動することで、子どもたちが「農業は生態系を守ることに繋がっている」ことを学ぶことができます。



目標4

地域内外の人に質が高い教育、生涯学習の機会を提供する

2 さまざまな年代の人が交流することで人間関係(コミュニティ)がつけられる、つながりが強化される、地域の自然環境が守られるなどにつながります。



目標11

住み続けられる地域をつくる



田んぼの生きもの名前の読みかたの答え ①アマガエル ②カマキリ ③アゲハチョウ ④アゲハチョウ

4 クリーン作戦、フラワー作戦

共同作業はほかにもあります。村をきれいにする^{せいそう}清掃のほか、田畑の周りや使われていない田んぼ・畑への花の^{しよくさい}植栽など、美しい村をつくる活動です。村の大人だけではなく、子どもたちも^{いっしょ}一緒に活動します。

クリーン作戦



フラワー作戦



子どもや女性もたくさん参加しているのよ



満開の花はきれいよ

農家も農家でない人も。

^{こうれいしや}高齢者も小さな子どもも。男性も女性も。

さまざまな人が共同で作業をすることで人と人のきずなが深まり、村が元気になります。

そして、田んぼがつくる美しい景観を守っています。



来週の日曜日
「クリーン作戦」
をやるよ



参加する!

「クリーン作戦」や「フラワー作戦」だって
^{エスディージーズ}SDGsにつながっているのよ



どんなつながり?

▶ クリーン作戦・フラワー作戦と^{エスディージーズ}SDGs

さまざまな人が力を合わせて行う共同活動は、美しい景観を守るだけでなく、^{ゆた}豊かな^{ちいき}地域社会をつくる^{エスディージーズ}SDGsの達成につながっています。



クリーン作戦(清掃)



フラワー作戦(植栽)



女性が中心の活動(ビオトープ周りの植栽)

1 老若男女、地域の内外を問わず活やくの場が広がることで安らぎや幸せ・豊かさを感じる(福祉)機会をつくっています。



目標3

やすらぎや福祉の機会を
提供する

2 女性が中心となって活動を企画したり、女性が参加しやすい活動内容や時間帯などを工夫して、女性の参加を促しています。



目標5

女性の参画により地域や
活動組織の取り組みの
可能性を広げる

3 さまざまな年代の人が交流することで人間関係(コミュニティ)がつけられる、つながりが強化される、地域の自然環境が守られるなどにつながります。



目標11

住み続けられる地域をつくる

4 さまざまな人の参加によって地域づくりを進めています。



目標16

多様な主体の参画による
地域づくりを促進する

ちょっと寄り道

地域文化を受けつぐ

農業を続けるための共同活動は、地域独自の文化を受けつぐことにもつながっているんだよ。

たとえば、世界農業遺産に認定されている宮崎県 高千穂郷・椎葉山地域では、90以上の集落で五穀豊穡を願う舞、「神楽」が奉納されているんだ。地域の人々がきずなを強め、楽しみを分かち合う伝統行事がずっと続いているんだね。



宮崎県 高千穂郷・椎葉山地域の棚田



伝統行事「神楽」

(提供：高千穂町)



全国の農業にかかわる伝統的な祭りを調べてみましょう。
農林水産省「農村の伝統祭事」のサイトが見られます。



そろそろ帰らないと…
木村さん今日は
ありがとうございました

村の農業のこと
少しわかったかな？



田んぼのことや
草刈団の活動が
世界目標SDGsに
つながっていることが
わかりました！

草刈りは村づくりだ！
今日からミノル君も
草刈団の
サポーターかな

てへへ…



これ うちでとれた
キュウリとトマト！
お土産よ♪

今度は
お父さんお母さんと
いっしょにおいで

わあ！

クリーン作戦
待ってるね！

はいっ
ありがとう
ございます！

ま
待ってる
よ〜

うん！



…草刈りは
村づくりかあ〜

みんなで作業するのって
田んぼや村を守るために
大切なんだな

もらった野菜おいしそう
お昼ごはんが楽しみ〜♪

グーッとサラダだ！！



よーし！ 来週は
クリーン作戦に
参加だ！

草刈団の
サポーターに
なるぞ〜！

多面的機能支払の活動とSDGsの整理表

た め ん て き き の う し は ら い

エスディーゼーズ

多面的機能支払の活動がSDGsのどの目標に対応するかをまとめました。

活動項目	説明(具体的な活動等)	多面版SDGs	SDGs目標
農地維持			
地域資源の基本的な保全活動	草刈り、泥上げ等地域資源の適切な保全管理により、持続可能な農業生産を支える	持続可能な農業生産を支える	 2. 飢餓をゼロに
	草刈り、泥上げ等地域資源の適切な保全管理により、異常気象時の被害軽減に取り組む	気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する	 13. 気候変動に具体的な対策を
異常気象時の対応	異常気象後の見回り、応急措置を行い、災害に対する強靱性、対応力を強化する	気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する	 13. 気候変動に具体的な対策を
研修	各種研修等に積極的に参加し、国、地方公共団体、関係団体等との連携や技術、情報の共有化を図る	地域協働の力により目標を達成する	 17. パートナリシップで目標を達成しよう
地域資源の適切な保全管理のための推進活動	構造変化に対応した保全管理の目標に向けた活動により、持続可能な農業生産を支える	持続可能な農業生産を支える	 2. 飢餓をゼロに
	構造変化に対応した保全管理の目標(多様な主体・連携型)に向けた活動により、活動組織に参画する主体を増加させる	多様な主体の参画による地域づくりを促進する	 16. 平和と公正をすべての人に
資源向上(共同：農村環境保全活動)			
生態系保全活動	生態系保全活動に取り組み、地域における生物多様性を保全する	地域における生物多様性を保全する	 15. 陸の豊かさを守ろう
	自然を保護する活動を実践する	住み続けられる地域をつくる	 11. 住み続けられるまちづくりを
生態系保全(生物の生息状況の把握)	生物の生息状況の把握により外来種の侵入を防止する	地域における生物多様性を保全する	 15. 陸の豊かさを守ろう
生態系保全(外来種の駆除)	外来種を駆除する取り組みを行う	地域における生物多様性を保全する	 15. 陸の豊かさを守ろう
水質保全活動	水質保全活動、ゴミ等の投棄防止や水の循環利用を増やすなどの取組によって、水質を改善する	地域における水質を保全する	 6. 安全な水とトイレを世界中に
	水質保全活動により、ゴミの流出や富栄養化などによる海洋の汚染を防ぐ	海洋・海洋資源を保全する	 14. 海の豊かさを守ろう
水質保全活動(水田からの濁水管理、循環かんがい)	水田からの濁水管理や循環かんがい等により、地域内外の水質を保全し、水資源の持続可能な管理、利用を進める	持続可能な生産・消費を進める	 12. つくる責任、つかう責任
景観形成・生活環境保全	施設等の定期的な巡回点検・清掃等によるゴミの除去等により水質を保全する	地域における水質を保全する	 6. 安全な水とトイレを世界中に
	施設等の定期的な巡回点検・清掃等によるゴミの除去等により、ゴミの流出や富栄養化の防止を図る	海洋・海洋資源を保全する	 14. 海の豊かさを守ろう

活動項目	説明(具体的な活動等)	多面版SDGs	SDGs目標
景観形成・生活環境保全	景観形成活動により、地域住民以外の方も来訪する地域資源を創出する	地域における所得向上や雇用の確保を図る	8.働きがいも経済成長も
景観形成・生活環境保全(伝統的施設や農法の保全・実施)	伝統的施設や農法の保全・実施により、地域の文化を伝える	住み続けられる地域をつくる	11.住み続けられるまちづくりを
農村環境保全活動	様々な取り組みや交流活動により、老若男女、地域内外を問わず、多様な主体の活動の場を創出し、やすらぎや福祉の機会を提供する	やすらぎや福祉の機会を提供する	3.すべての人に健康と福祉を
水田貯留機能増進・地下水かん養	水田の貯留機能向上活動により、災害に対する強靱性、対応力を強化する	気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する	13.気候変動に具体的な対策を
	水田の地下水かん養機能の発揮や水源かん養林の保全により、水資源の持続可能な管理、利用を進める	持続可能な生産・消費を進める	12.つくる責任、つかう責任
	水源かん養林の保全により、海洋資源を保全する	海洋・海洋資源を保全する	14.海の豊かさを守ろう
資源循環	農業用水の反復利用により、農業用水を有効に活用する	持続可能な生産・消費を進める	12.つくる責任、つかう責任
	有機性物質の堆肥化により、資源循環を無駄なく使い、農業を持続可能なものとする	災害に強いインフラづくりとそのための技術の開発に貢献する	9.産業と技術革新の基盤をつくろう
	有機性物質の堆肥化、間伐材等を利用した防護柵等の適正管理により、資源循環の取り組みを進める	持続可能な生産・消費を進める	12.つくる責任、つかう責任
	小水力発電施設の適正管理により、持続可能なエネルギーの利用を推進する	持続可能なエネルギーの利用を推進する	7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに
農村環境保全活動	農村環境保全活動の実践活動や広報活動、啓発活動、地域住民等との交流活動により、持続可能な地域づくりへの理解を深める	地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する	4.質の高い教育をみんなに
啓発・普及活動(広報活動)	広報活動により、多様な主体の参画を促進する	住み続けられる地域をつくる	11.住み続けられるまちづくりを
啓発・普及活動(交流活動)	地域住民等との交流活動により、活動への関心を高める	住み続けられる地域をつくる	11.住み続けられるまちづくりを
啓発・普及活動(広報活動・交流活動)	広報活動・交流活動により、地域住民以外や企業、大学等、都市と農村の連携を促進する	住み続けられる地域をつくる	11.住み続けられるまちづくりを
啓発・普及活動(学校教育等との連携)	学校教育との連携により、地域の農業や環境保全、持続可能な地域をつくるための教育の場を創出する	地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する	4.質の高い教育をみんなに
啓発・普及活動(地域内の規制等の取り決め)	規制(ルール、約束事等)を取り決めて、自然と調和したライフスタイルの啓発・普及に取り組む	持続可能な生産・消費を進める	12.つくる責任、つかう責任
啓発・普及活動(上下流等の交流活動)	水田を利用した水田貯留機能増進、地下水かん養を推進するために上下流等の間で連携を図り、災害に対する強靱性、対応力を強化する	気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する	13.気候変動に具体的な対策を

活動項目	説明(具体的な活動等)	多面版SDGs	SDGs目標
啓発・普及活動 (上下流等の 交流活動)	水田を利用した水田貯留機能増進、地下水かん養を推進するために上下流等の間で連携を図り、都市と農村の連携を図る	住み続けられる地域をつくる	 11.住み続けられるまちづくりを
啓発・普及活動 (行政機関等との 連携)	農村環境保全活動の啓発・普及のために行政機関等への情報提供や情報共有等による連携を図る	地域協働の力により目標を達成する	 17.パートナーシップで目標を達成しよう
多面的機能の増進を図る活動			
遊休農地の 有効活用	地域内外からの営農者の確保や地域住民等の活動により、遊休農地を有効活用する	持続可能な農業生産を支える	 2.飢餓をゼロに
	農業体験や景観形成等の場の提供等により都市農村交流の場を創出したり、特産物の生産や生産物の6次産業化へ発展させたりする	地域における所得向上や雇用の確保を図る	 8.働きがいも経済成長も
鳥獣被害防止対策 及び環境改善活動の 強化	鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の強化により、農地利用や地域環境の改善のための活動により持続可能な農業生産を支える	持続可能な農業生産を支える	 2.飢餓をゼロに
地域住民による 直営施工	直営施工による施設の補修や環境保全施設の設置、そのための技術取得等により、安全で災害に強いインフラをつくる	災害に強いインフラづくりとそのための技術の開発に貢献する	 9.産業と技術革新の基盤をつくろう
	直営施工による施設の補修やそのための技術取得等により、災害に対する強靱性、対応力を強化する	気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する	 13.気候変動に具体的な対策を
防災・減災力の 強化	水田やため池の雨水貯留機能の活用や危険ため池の管理体制の整備、災害時における応急体制の設備等、地域が一体となった防災・減災力の強化のための活動により、災害に対する強靱性、対応力を強化する	気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する	 13.気候変動に具体的な対策を
やすらぎ・福祉及び 教育機能の活用	医療・福祉施設等との連携等により、地域資源の有するやすらぎや福祉の機会を提供する	やすらぎや福祉の機会を提供する	 3.すべての人に健康と福祉を
	医療・福祉施設等との連携等により、地域資源の有するやすらぎや教育の場としての機能を活用し、多くの人が参画した地域づくりを進める	住み続けられる地域をつくる	 11.住み続けられるまちづくりを
	医療・福祉施設等との連携等により、地域資源の有するやすらぎや教育の場としての機能を活用し、誰でも参加できるしくみをつくる	多様な主体の参画による地域づくりを促進する	 16.平和と公正をすべての人に
農村文化の伝承を 通じた農村 コミュニティの強化	伝統的な農業技術、農業に由来する行事の継承等、農村文化を伝承する	住み続けられる地域をつくる	 11.住み続けられるまちづくりを
	伝統的な農業技術、農業に由来する行事の継承等により、地域の文化の振興や6次産業化、持続可能な観光を促進する	地域における所得向上や雇用の確保を図る	 8.働きがいも経済成長も
広報活動・農的 関係人口の拡大	広報活動により、多様な主体の参画を促進する	住み続けられる地域をつくる	 11.住み続けられるまちづくりを
	広報活動により、地域住民以外や企業、大学等、都市と農村の連携を促進する	住み続けられる地域をつくる	 11.住み続けられるまちづくりを
全般			
計画策定 (多様な主体による活 動)	農業者以外の団体など、多様な主体が活躍する場を創出する	住み続けられる地域をつくる	 11.住み続けられるまちづくりを

活動項目	説明(具体的な活動等)	多面版SDGs	SDGs目標
組織構成(役員、構成員の多様化)	活動組織に参画する(役員や構成員となる)主体を増やす(減少させない)	多様な主体の参画による地域づくりを促進する	16 平和と公正をすべての人に
女性の参画	活動組織の役員や活動に参加する女性の割合を増加させる	女性の参画により地域や活動組織の取り組みの可能性を広げる	5 ジェンダー平等を実現しよう
	女性が中心となって企画する活動をつくる	女性の参画により地域や活動組織の取り組みの可能性を広げる	5 ジェンダー平等を実現しよう
	活動内容や時間帯等、女性が参加しやすい工夫をして、女性の参画、参加を促す	女性の参画により地域や活動組織の取り組みの可能性を広げる	5 ジェンダー平等を実現しよう
持続可能な地域づくりに向けた人材育成	持続可能な地域づくりに向け、組織運営や事務を担う人材の育成を行う	持続可能な生産・消費を進める	12 つくる責任、つかう責任
持続可能な地域づくりに向けた組織体制の検討	持続可能な地域づくりに向け、組織体制(役員構成、女性や非農家等の参画、世代交代、広域化、事務委託等)を行う	持続可能な生産・消費を進める	12 つくる責任、つかう責任
エヌピーオー NPO法人化等組織の体制強化	エヌピーオー NPO法人化や広域組織化等により、組織の連携体制強化を図る	地域協働の力により目標を達成する	17 パートナリシップで目標を達成しよう
自己評価、SDGs アイデアシート等を活用した持続可能な地域づくりの点検	これまでの活動や組織運営を定期的に振り返り、持続可能な地域づくりについて点検して、その結果を共有する	持続可能な生産・消費を進める	12 つくる責任、つかう責任
環境保全型農業 直接支払交付金等への取り組み	認定農用地の区域内で環境保全型農業直接支払交付金や有機農業等に取り組む農業者を支援し、持続可能な食料生産を支える	持続可能な農業生産を支える	2 飢餓をゼロに
	認定農用地の区域内で環境保全型農業直接支払交付金や有機農業等に取り組む農業者を支援し、水質を保全する	地域における水質を保全する	6 安全な水とトイレを世界中に
地産地消、6次産業化等	地産地消や地域の農産物や地域資源を活用した新事業(6次産業化等)を支援している	地域における所得向上や雇用の確保を図る	8 働きがいも経済成長も
地産地消	地産地消を推進する	持続可能な生産・消費を進める	12 つくる責任、つかう責任
都市農村交流	地域住民以外や企業、大学等と連携した活動を行う	住み続けられる地域をつくる	11 住み続けられるまちづくりを
都道府県、市町村、推進組織等との連携	都道府県、市町村、推進組織等との連携を積極的に行う	地域協働の力により目標を達成する	17 パートナリシップで目標を達成しよう
土地改良区との連携	土地改良区が構成員として参加する等、土地改良区との連携を図る	地域協働の力により目標を達成する	17 パートナリシップで目標を達成しよう
他の活動組織や団体との連携	他の活動組織や団体と連携して活動を行う	地域協働の力により目標を達成する	17 パートナリシップで目標を達成しよう
大学や企業等との連携	大学や企業等との連携により、研究開発の促進や技術向上に貢献する	災害に強いインフラづくりとそのための技術の開発に貢献する	9 産業と技術革新の基盤をつくろう

農村へ行こう!

親子で

学校で

会社の
みんなで

共同活動に参加しませんか?

● 農村・農業には**多面的な機能**がたくさんあります! ●

作物を生産するだけでなく、洪水を防いだり、
食物連鎖の安定や伝統文化の継承など様々な機能があります。



これらの機能が十分に発揮されるには、農地や水路、農道を保全管理する共同活動が大切です。

● 農業従事者や地域の方々の**共同活動を支援!** ●

農林水産省は「多面的機能支払交付金制度」により、草刈りや泥上げなどの共同活動を支援。
全国26,000組織が活用しています。



水路、農地周辺の草刈



水路の泥上げ



生きものの観察



多面的機能
支払交付金を
チェック!



子どもが参加して
農地のまわりに花を植える

子どもの農山漁村体験を「交流・教育の場」として活用

農山漁村等に宿泊し、普段とは異なる環境に身を置いて人と関わりながら、様々な実体験を行うことで、子どもの新たな一面を引き出し、成長を促す効果があります。

人と人とのつながりの
大切さを学びます。



子どもの
生きる力を育みます。

地方の自然や歴史、
文化等の魅力について学び、
理解を深めます。



生命と自然を尊重する精神、
環境保全に寄与する
心を養います。

世界目標SDGsにもひと役！

多面的機能支払交付金の活動目標と持続可能な開発目標 (SDGs) は、持続可能な社会を目指す点について共通・親和性があり、15の目標達成に貢献しています。

水路等の
手入れは…



SDGsとの
関わりをチェック！



多面的機能支払交付金とSDGsの関わりをより詳しく説明しています。

農山漁村を次世代に引き継ぐ活動へ

農業や自然体験に参加することは、地域資源を活用したビジネスチャンスにもつながったり、非日常体験やリフレッシュできる場となったりします。
また、農山漁村と継続して連携することは、その地域が活性化するだけでなく、次世代に文化を継承していくことにつながります。



農業・農村

- 人手が欲しい
- 交流を増やしたい
- 特産品を開発したい



- 農村の地域資源
- 活動フィールド提供
- 日当の支払い

協働活動

- 労働力、人材、技術力の提供
- アイデア、ネットワークの提供
- 農村への活気、交流の創出



都市部に住む人など

- リフレッシュや非日常体験ができる場所が欲しい
- 子どもに農業や自然の中で様々な体験をさせたい
- 田舎暮らしのきっかけを探している
- アルバイト、副業をしたい



企業など

- 社会貢献/SDGsに貢献する場が欲しい
- 社員のリフレッシュの場が欲しい
- 研修場所を探している



学校など

- 農業のことや、環境を学べる場が欲しい
- 農村での生活や農業の体験がしたい
- 地域の文化や人のことを教えてくれる人を探している

制度に関するお問合せ先：農林水産省 農村振興局 多面的機能支払推進室 TEL：03-6744-2447 (ダイヤルイン)

各地域の共同活動についてのお問い合わせは、各都道府県または各市町村の多面的機能支払交付金担当(農業担当)部署にご連絡ください。

